

企業を伸ばす 地域を活かす2

〈埼玉県編〉

③

元気企業の前向きな 経営判断をサポート

埼玉県は平地の面積が広く、東京への交通の便がよくて災害も少ないため、モノづくりが盛んです。

特に、県外はもちろん海外に積極的に展開している元気な中小企業が多く、大企業のグローバル展開に合わせて海外に進出しているケースも沢山あります。

私は埼玉県を担当して1年半になりますが埼玉県の社長は何事にも積極的な方が多いと感じます。投資先企業からは、工場を増設したい、海外に拠点を作りたいといった前向きなお話をよく聞きます。その際は、国や自治体の助成金や制度融資といった資金面のご相談に対応しているほか、専門家の紹介、現地の情報提供などを行っています。また、場合によっては積極展開の中で消極的とも言え

るリスク情報をお伝えすることも大切なことだと考えています。

また、他社の成功事例を参考にしたいという要望も頻りにいただきます。そのため、関係機関や大企業、県内外の投資先企業にご協力いただき、セミナーや視察会を数多く開催しています。地域の投資先企業の若手後継者が集まり、勉強会などを定期的に行っている「若手経営者の会」でも、最近新たに工場を建てたり設備を導入した企業が話題に上ると「みんなで見学してみましょ」という話になります。実際に「若手経営者の会」のメンバーの工場を訪れて刺激を受け、「あの会社がここまで積極的にやっているのだから、当社ももっと頑張らなければ」というように、投資先企業がお互

いを高め合っている部分があると思います。

その反面、埼玉県では東京都内での就職を希望する若者が多く「人材がなかなか集まらない」と悩む企業が少なくありません。そこで学生や20代の若者に会社の魅力をどう伝えるかを一緒に考え、自分が採用される側なら、その会社をどのように判断するかという視点に立ち、提案させていただくこともあります。

「長期安定株主として、投資先企業が成長するために考え、行動する」という自負と使命感を持ちながら、投資育成だからこその踏み込んだ支援に邁進していきたいと思っています。



東京中小企業投資育成 業務第五部
部長代理

横山将士さん(36歳)

1981年4月三重県生まれ

2005年3月横浜国立大学工学部卒業

2005年4月東京中小企業投資育成入社

業務支援室、業務第一部(東京23区担当)、業務第四部(静岡県担当)、日本政策金融公庫出向を経て、16年4月より業務第五部(埼玉県担当)に配属され、現在に至る